

くまのこだより No.2



今年は暖冬と言われ雪も少ないですが、風は冷たくインフルエンザも流行っていますので、みなさん風邪にはくれぐれも気を付けてくださいね。

さて、みどりのくまさんではかつぜつの矯正や言葉が出るようにするためのセラピーを取り入れています。

今回は、かつぜつ矯正について紹介していきたいと思います。



口の形・舌の動き方の感覚をつかもう！

かつぜつで一番大切なのは口の形や舌の動きです。

①矯正をするために、まずお子さまの口の動きをよく観察します。

②口形模倣(口の形をまねすること)を行います。そこで口の形や舌の動きを確認しながら、先生がする口の形をまねさせます。この時は口の形だけを教えて、言葉は発しません。

③音声模倣(先生が言った音をまねすること)を行います。おこさまが普段よく出している音や、言いやすそうな音から始め、その中に苦手な音を混ぜていきます。鏡を見ながら、自分の指やストローなどを使って、ただしい口の形や舌の動きをマスターしていきます。

④何度も繰り返すことで、徐々に舌の動きを覚え、正しい発音が出来るようになります。

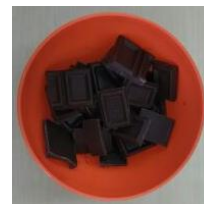
音声模倣のポイント

- ・ あいうえお順ではなく、ランダムにまねをさせます
- ・ 同じ音や母音が同じものを続けて言わせると言いやすいです
「かた」「くぷ」「けけ」など
- ・ 無理をさせないで、できなくても「がんばってるね」など声掛けをして、たくさんほめてあげます

「かきくけこ」が「たちぷてぽ」になっていたお子さまも、矯正ができたなら、「かきくけこ、いえるようになったよ！」とうれしそうに何度も聞かせてくれました♪



2月にはバレンタインデー、3月にはホワイトデーがありますね。
親子で楽しく手作りしませんか？



1. チョコを割る



2. チョコを溶かす



3. 型に流す



4. 冷蔵庫で冷やす

写真付きの手順書を見せることで、わかりやすく簡単に作れますよ。
ぜひチャレンジしてみてください♡